



TCA ニュース

= 2003年 1月発行 = 【No. 168】

発行 東京サイクリング協会 広報委員会

〒104-0061 東京都中央区銀座7-15-11 Tel・Fax 03-3541-6540

サイクリストの五楽 輪楽・自転車を楽しむ 行楽・旅を楽しむ 道楽・道を楽しむ 友楽・友と楽しむ 遊楽・遊びを楽しむ

新年のご挨拶

自転車活用推進研究会会長
東京サイクリング協会
会長 小杉 隆

新年明けましておめでとうございます。

今年は「自転車活用推進研究会」の活動成果を、いよいよ法案（自転車活用推進法）としてとりまとめていくこととなります。

従来の自転車に関する法律は平成5年に改正されましたが、駐輪対策等に主眼がおかれ、どのように自転車を活用するかというハード・ソフトの面が欠けていました。

例えば、交通安全という面一つとっても、自転車による死亡交通事故の割合は、欧米諸外国に比べ、極端に多いのが我が国の現状です。それはどうしてなのでしょう？

無灯火・無警鈴で乗り回すなど自転車ライダーのマナーの問題も勿論、歩道共用の行き過ぎ、安売り自転車の不良・耐久性の欠如による事故等によるものであり、解決すべき問題は山積みです。

自転車が真の市民権を獲得するには、利用者をはじめ多くの人たちの認識が変わることが必要です。つまり、毎日の生活の中に当たり前前に自転車があるということです。

自転車に免許は不要ですので、利用者にマナーや交通ルールを徹底させるのは、難しいのが現状です。学校で必要最小限のルールを教えるのが最も効果的と思われませんが、自転車通学は全国殆どの自治体・学校で禁止されています。通学途中で事故にあった場合、学校側の責任が問われるからです。

しかしそのような中、地域の警察や交通安全協会、各地のサイクリング協会、等々の地道な活動もあり、周囲の環境も徐々にではありますが、確実に変わってきています。

新設道路には歩行者及び自転車に歩走行空間確保を義務付け（改正道路構造令）、地球温暖化防止のための京都議定書に寄与するものとして自転車が適しているとの認識も広がっています。4K（環境、健康、経済、交通）には自転車が最適だということです。

自転車活用推進法では、まず自転車をいかに活用するかというソフトの面つまり「登録、歩道共用、保管、安全、等々」の問題を解決し、さらに自転車専用道路などハード部分の整備にも重点が置かれています。

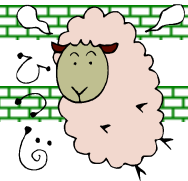
本年もこのような活動をサイクリング協会の会員の皆様をはじめ、多くの自転車を愛する人たちとともに進めてまいります。

また今年は、国内外とも多事多難の年となります。私も健康には十分留意し、再度国政をめざし政治活動を続けていく決意です。

そして、皆さんのますますのご健勝とご活躍をお祈りいたします。

【12月末現在 会員数 294名】

事務局からのお知らせ



自転車乗用に関する調査の依頼

昨年夏に続いて今年度の報告書をまとめるべく調査にご協力ください。

12/13(金), 1/10(金)に委員会が開かれました。

今年度は、「サイクリング推奨道路のネットワーク造りと今後の課題」をテーマに「武蔵野の道」や「緑道」を追加してサイクリングに適した道路について調査したいと思います。

ただし、年度末に報告書をまとめるためにも2月中旬に調査を終える必要があります。昨年同様、ご協力をお願いします。

『自転車をもっと好きになる』講習会

自転車文化センターが、昨年11月1日より赤坂の自転車会館から科学技術館に移動し新規開館しました。ここで下記の催事が開催されます。

今回の『自転車をもっと好きになる』講習会は、新しくなった自転車文化センターを(財)自転車普及協会の渋谷さんに案内していただくと考えています。

➤ 日 時：2003年3月8日(土)

➤ 集合場所：13時 科学技術館1階

『ハンドメイドバイシクルフェア2003』

平成15年3月7日(金)～3月9日(日) 午前9時30分～午後5時

REPORT

第55回東京いいとこ自転車散歩

平成15年の新春初詣ランの池上七福神巡りは、1/4(土)に大井町駅から蒲田駅まで途中参加を含めて25名の方が参加しました。

恒例の色紙を示します。

フリーランの写真は、下記のホームページでご覧いただけます。



東京いいとこ自転車散歩ホームページ URL : <http://www.hi-ho.ne.jp/t-kitagawa/>